留学報告書

記入日：2026 年 7 月 12 日

(所属学部・学科	経営学部　経営学科
性別	□男性　☒女性
留学先国	韓国
留学期間	2026 年　3 月～　2026 年　6 月
留学時の学年	3 年生（渡航した時の学年）
帰国年月日	2026 年　9 月　日
明治大学卒業予定時期	2028 年　3 月
留学先大学について	
大学名（英文・和文）	英文：Seoul National University 和文：ソウル国立大学
所属学部またはコース名	SNU Business School
キャンパスの所在地	1 Gwanak-ro, Gwanak-gu, Seoul
形態	☒国立　□公立　□私立　□その他
学年暦（Academic Year）	春学期：3 月～6 月（期末試験期間：　6 月　） 秋学期：　月～　月（期末試験期間：　）
所属学部の学生数	1,080
留学生の割合	2 割

留学にかかった費用

項目	現地通貨（KRW）	円	備考
授業料	KRW	円	交換留学のため，留学先への授業料免除
宿舎費	796,000KRW	86,000 円	一ヶ月：190,000 KRW
食費	2,000,000KRW	217,000 円	一ヶ月：500,000 KRW
通学費	280,000 KRW	30,500 円	一ヶ月：70,000 KRW
学校用品	100,000 KRW	11,000 円	授業資料、電卓費など
教養・娯楽費	0KRW	0 円	
被服費	0KRW	0 円	
医療費	KRW	円	
保険費	462,000KRW	50,000 円	保険会社：東京海上日動火災保険株式会社
渡航費	500,000KRW	54,000 円	
旅行費	500,000KRW	54,000 円	留学中に旅した国：なし（国内旅行だけ）
語学学校	0KRW	0 円	授業料： 宿泊費：
奨学金/助成金	0KRW	0 円	奨学金： 助成金：
その他		円	
合計	4,638,000KRW	502,500 円	

渡航について

1）航空券を購入した時期

☐留学先へ出願後　☒入学許可書受領後　☐ビザ取得後　☐出発直前　☐その他（　　）

2）どのように購入しましたか？

Korean Air（大韓空港） official website

3）渡航経路を教えてください。

（往路）　バンクーバー空港　－　仁川空港
（復路）　仁川空港　－　成田空港

4）航空券代金

利用航空会社：大韓空港
往路：　大韓空港（カナダから）1,200,000 KRW（約 132,000 円）
復路：
合計：

5）渡航に関するアドバイスがあればご記入ください。

出発直前より事前に買う方が安いです。

留学中の滞在先について

1）種類（留学中の滞在先）

☒寮　☐アパート　☐ホームステイ　☐その他（　　）

2）部屋の形態

☐個室　☒相部屋（同居人数：6　　）

3）住居の探し方

☒留学先機関が斡旋　☐自分で探した（利用したサイト・サービス名等を具体的に記入してください：　　）

4）大学までの利用交通機関と通学時間（片道）

利用交通機関	☒バス　☒電車　☐自転車　☒徒歩　☐その他（　　）
通学時間（片道）	徒歩で１５分

5）滞在中の食事について

【平日】	【休日】
朝:☐寮　☐自炊　☒外食　☐その他（　　）	朝:☐寮　☐自炊　☒外食　☐その他（　　）
昼:☐寮　☐自炊　☒外食　☐その他（　　）	昼:☐寮　☐自炊　☒外食　☐その他（　　）
晩:☐寮　☐自炊　☒外食　☐その他（　　）	晩:☐寮　☐自炊　☒外食　☐その他（　　）

6）滞在先に関する総合的な感想（これから留学する人のためのアドバイス）

ソウル大学の寮に住むなら、寮の食堂を利用できる。寮の食堂は学割で一食６０００円ぐらいである。（土日含む）

現地に関する情報

1）留学中は病院にかかりましたか？

☐はい（利用機関名：　　）☒いいえ

2）大学内の医務室や診療所で医療サービスは受けられますか？

☐はい　☒いいえ　☒わからない

3）学内外で問題があったときには誰に相談しましたか？

友人

4）留学先大学に相談窓口はありましたか？

☒はい　☐いいえ　☐わからない

5）現地の危険地域に関する情報はどのように収集し，どう防犯対策をしましたか？

情報収集	☐現地コーディネーター　☒友人　☐ネット（参考サイト：　　） ☐その他（　　）
防犯対策	**危険地域なし**

6）実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれましたか？

☐はい　☒いいえ

7）6 で「はい」と答えた方：その際どのように対処しましたか？

8）パソコン，携帯電話，インターネットについて，現地での利用状況はいかがでしたか？

パソコン	授業中：学校の WIFI を使える 寮：自分でケーブルを繋げてインターネットで WIFI を使える
インターネット	寮のコンビニでケーブルを買う必要がある
携帯電話	授業中：学校の WIFI を使える 寮：自分でケーブルを繋げてインターネットで WIFI を使える

9）現地での資金調達はどのように行いましたか？ お勧めの方法があれば紹介して下さい。

韓国人なので元々韓国の口座とカード持っている。海外決済ができるクレジットカードを持参することをおすすめ。

10）日本から持参すべき物があればご記入ください。

海外決済ができるカード

進路について

1）進路

☐就職　☐進学　☒未定　☐その他（　　）

2）進路選択はいつ・どのようにされましたか？

2026 年の春から情報収集開始

3）就職を選択した方は，内定時期とその企業を選んだ理由を教えて下さい。

内定時期	
企業名	（差支えなければご記入ください）
業界	
その企業或いは業界を選んだ理由	

4）就職活動について，留学希望者へ向けたアドバイスをお願いします。

5）進学を選択した方は，進学先が決定した時期とそこに決めた理由を教えて下さい。

進学先決定時期	
進学先	（差支えなければご記入ください）
その進学先を選んだ理由	

6）進学について，留学希望者に向けたアドバイスをお願いします（試験対策など)。
試験はほとんどの相対評価なので頑張って勉強しなければならない。
7） その他を選択した方は，今回の留学経験がご自身の進路選択にどのような影響を与えたかご記入ください。

留学に関するタイムチャート

２０２５年４月～６月 募集要項公開～選考試験日	-専攻準備 -留学先の情報調べて決める - 必要な書類準備（和文留学計画書、英語エッセイなど）
２０２５年７月～１１月 合格発表後～出願準備期間	- 留学先の情報リサーチ
２０２５年１２月～１月 出願後～渡航の準備	-カナダから韓国までの航空券予約 -ソウル大学提出留学書類作成
２０２６年２月 留学開始直前	-寮申し込み
２０２６年３月 留学開始	
２０２６年３月～６月 留学中	- 留学留学月次報告作成（毎月） - Snu buddy 活動積極的に参加 - 勉強に励む
２０２６年７月～８月 留学中（或いは帰国後）	- 留学報告作成 - 単位認定書作成

留学体験記

あなたが「留学」という道を選択した理由を教えてください。	
母国である韓国を新しい視野からみることができ、ソウル国立大学で勉強してみたかったためです。	
語学について	
受験した語学能力試験	☒TOEFL-iBT　☐TOEIC　☐IELTS　☐その他（試験名：　　）
ご自身の英語力向上に効果があった勉強方法	他の交換留学生との活発な交流
総合的なアドバイス	英語に絶えず接する環境を自分で作ること、英語圏以外から来た友人ともできるだけ英語でコミュニケーションするようにすることです。
この留学先を選んだ理由を教えてください。	
ソウル国立大学で勉強してみたかったためです。	
大学（キャンパス）と学生の雰囲気を教えてください。	
大学（キャンパス）	韓国で一番広いキャンパスなので通学する時はいつも山登りをする感じです。
学生	みんな熱心を持って勉強に励んでいました。
現地での交友関係について教えてください。	
正規学生との交流	Buddy Program 正規学生とペアーになって仲良くなることができます。
留学生との交流	同じ buddy group になって留学生たちとは定期的に会って活動することができます。
留学先大学主催のイベントについて教えてください。	
SNU BUDDY という交換留学生サークルでみんな旅行に行ったり、ご飯を食べたりするなど絆を深めることができます。	
課外活動について教えてください。	
SNU BUDDY に活発に参加し、この活動を通じて、多くのソウル大学の学生や世界各国から来た交換留学生と出会い、食事をしたり、旅行や MT に参加したり大切な思い出を作りました。活動を重ねるうちに、お互いを家族のように思えるほど深い絆を築くことができ、韓国での留学生活をより充実したものにすることができました。	
一日の課題の量を教えてください。	
履修する授業によって課題の量や内容は異なるが、多くの授業では、その日に学んだ内容についてのエッセイを提出する課題がほとんどです。語学の授業の場合は、単語テストなども実施されます。	
期末試験について教えてください。	
期末試験は主に筆記試験（記述式・選択式）で構成されています。グループプロジェクトが中心になっている授業なら筆記試験代わりにグループ課題や発表が成績に反映されます。	
留学先で直面した困難（壁）について教えてください。	
最初は優秀な学生が多く、その知識量や積極的な姿勢に圧倒されることもありました。しかし、そのような環境に刺激を受け、周囲の学生を見習いながら学習に励むことができました。	
これから「留学」を考えている人へメッセージをお願いします。	
留学は、多様な価値観や文化を持つ人々と出会うことができる、とても貴重な機会だと思います。新しい環境で生活することは大変なこともありますが、その経験を通して視野が広がり、自分自身も大	

きく成長することができると思います。また、留学中に出会った友人や先生方とのつながりは、一生の財産になります。

少しでも留学に興味があるなら、不安を恐れず、ぜひ挑戦してみることをおすすめします。きっと、かけがえのない経験と思い出を得られるはずです。

留学先で履修した授業科目

記入日：　2026　年 7 月 12　日

学習レポート（留学先で履修した科目ごとに記入してください）	
1) 留学先	ソウル国立大学
2) 留学先で取得した単位数	15
3) 本学で認定された単位数	☒　　13　単位 ☒現在単位認定中（認定予定の単位数：　　） ☐単位認定はしません （理由：　　）
4) 留学先で履修した科目について	
履修した授業科目名①	
Japanese Civilization	
科目設置学部	アジア言語文明学部　日本言語文明専攻
履修期間	2026.3.9 - 2026.6.15
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	☒　3　単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。　☐単位認定しません
授業形態	☒講義形式　☐チュートリアル　☐その他（　　）
授業時間数	１回 *165* 分の授業が週 1 回
担当教授	Younjung Oh
授業内容	1980 年代の日本文化を、バブル経済やポストモダニズムなどの社会的・歴史的背景と関連づけて学ぶ授業。あわせて、その文化が現代に持つ意味についても考察する。
試験・課題など	個人発表、ディスカッション参加（毎週）
感想を自由記入	毎週トピックについてのディスカッションに参加しなければならない。日本の１９８０年代について詳しく探索するので面白い。
履修した授業科目名②	
②　Implication on of Traditional Chinese Culture and The Contemporary China	
科目設置学部	中国語中国文学科
履修期間	2026.3.4 - 2026.6.22
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	☒　3　単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。　☐単位認定しません
授業形態	☒講義形式　☐チュートリアル　☐その他（　　）
授業時間数	１回 75 分の授業が週 2 回
担当教授	Jinsu Kim
授業内容	『三国演義』『水滸伝』『西遊記』『金瓶梅』など中国古典小説を読み、東アジアの文化・価値観・思想の形成とその現代的意義について考察する授業. 作品の歴史的背景や文学的特徴を学びながら、議論を通して理解を深める。
試験・課題など	毎週回答本を読んでブークレポート作成、期末試験（オンライン）、期末エッセイ
感想を自由記入	中国古典小説を読むだけではなく、それらの背景なども詳しく学べるので興味深かった。

履修した授業科目名③	
Strategic Management	
科目設置学部	経営学科
履修期間	2026.3.6 - 2026.6.11
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	☒ 3 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐単位認定しません
授業形態	☒講義形式 ☐チュートリアル ☒その他（ グループプロジェクト、発表 ）
授業時間数	1回170分の授業が週1回
担当教授	Jangwoon Kim
授業内容	企業が競争優位を獲得し、持続的な成果を上げるための戦略について学ぶ授業である。市場環境の変化に対応する経営戦略の立案や実行に必要な概念と分析手法を習得する。
試験・課題など	グループ発表、期末試験
感想を自由記入	世界で有名な企業を経営の面から細かく分析することができ、ある企業について財務、戦略などを含めて総合的に分析するグループプロジェクトを通して経営の全般的な知識を得られる有益な授業。

履修した授業科目名④	
Advanced Japanese	
科目設置学部	アジア言語文明学部 日本言語文明専攻
履修期間	2026.3.3 - 2026.6.11
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	☒ 1 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐単位認定しません
授業形態	☒講義形式 ☐チュートリアル ☐その他（ ）
授業時間数	1回75分の授業が週2回
担当教授	Saito Ayumi
授業内容	日本や日本人に関する文章を読みながら、高度な日本語表現や学術的な語彙・読解力を身につける授業。あわせて、日本社会や文化への理解を深めることを目的とする。
試験・課題など	毎週漢字テスト、期末試験、翻訳課題、エッセイ作成
感想を自由記入	日本語の「読む」「書く」「聞く」「話す」の全ての領域の日本語を学ぶので有益だった。

履修した授業科目名⑤	
Social Entrepreneurship	
科目設置学部	ベンチャー経営学、経営学科
履修期間	2026.3.4 - 2026.6.10
留学先の単位数	3
帰国後の単位認定	☒ 3 単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。 ☐単位認定しません
授業形態	☒講義形式 ☐チュートリアル ☒その他（ グループプロジェクト ）
授業時間数	1回170分の授業が週1回

担当教授	Youngkyoung Kim
授業内容	社会課題をシステム思考とデータ分析に基づいて理解し、持続可能なソーシャルビジネスモデルの設計手法を学ぶ授業。チームプロジェクトを通じて、ソーシャルベンチャーの創業プロセスを実践的に経験する.
試験・課題など	グループ発表（中間・期末)、グループワークショップ（毎週）
感想を自由記入	グループと実際に創業プランを立ててみることを通して実際の創業家、起業家になれるので新鮮だった。
履修した授業科目名⑥	
科目設置学部	
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	□　　単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。　□単位認定しません
授業形態	□講義形式　□チュートリアル　□その他（　　）
授業時間数	１回　　分の授業が週　　回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	
履修した授業科目名⑦	
科目設置学部	
履修期間	
留学先の単位数	
帰国後の単位認定	□　　単位認定※本学で認定された単位数を書いて下さい。　□単位認定しません
授業形態	□講義形式　□チュートリアル　□その他（　　）
授業時間数	１回　　分の授業が週　　回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	
履修した授業科目名⑧	
科目設置学部	
履修期間	